

## 平成 27 年度事業報告

茶を楽しみ、その文化、歴史に触れ、茶の魅力を実感できる「茶の都しずおか」づくりの一翼を担い、世界の茶文化の紹介やお茶を楽しむ新しいスタイルを提案するとともに、日本茶におけるおもてなしを担う人材育成を行った。  
また、国の農産物輸出戦略に沿って設立された日本茶輸出促進協議会をはじめ、農林水産省、関係団体と連携して緑茶の魅力や緑茶に関する情報を世界へ発信し、輸出の促進を図った。

### 1 茶文化に関する講座及び体験事業

#### (1) 茶文化セミナー（茶の都しずおか創造セミナー等の開催）

「茶の都しずおか」の創造を目指し、お茶に関する文化、歴史、機能性研究成果など様々な情報発信を行うとともに、お茶を楽しむ機会を創出した。

内 容	時 期	場 所 ・ 内 容	人 数 (人)
茶の都しずおか 創造セミナー	平成 27 年 11 月 15 日	静岡茶市場において、全国お茶まつりの一環として、静岡大学教授の稲垣氏より徳川家康ら戦国武将の植物と茶にまつわる知識の豊富さを紹介した。	81
	平成 28 年 3 月 7 日	今注目されている抹茶、粉末緑茶の可能性について様々な角度から考えるセミナーを牧之原市で開催した。	230
世界のお茶・新 スタイル茶会	平成 27 年 8 月 24 日-25 日	静岡県立大学で開催された日本調理科学会平成 27 年度大会会場において、「新時代を拓く静岡茶」をテーマに、新しいスタイルの楽しみ方を体験する機会を提供した。	400

## (2) 情報誌「緑茶通信」等の発行

緑茶に関する幅広い情報を発信するため、情報誌「緑茶通信」を発行した。

発行時期	主要テーマ	発行部数
平成 27 年 9 月	37 号 日本茶の輸出戦略 「我が国における茶の輸出戦略について」「宇治の露製茶株式会社の日本茶輸出について」「日本茶輸出に向けた防除体系の構築」「海外市場に対応した粉末茶のマーケティング戦略の構築」「海外における日本産の緑茶を取り巻く状況とアンケート調査結果」 ○世界お茶事情「イタリアの茶事情」 ○茶業研究最前線「三井農林株式会社 食品総合研究所」 ○全国の茶産地から「静岡県 人々が紡ぐ（清水のお茶）」 ○世界緑茶協会レポート「World Tea Expo2015 出展報告」他	1,000 部
平成 28 年 3 月	38 号 世界の茶教育 「子供へお茶を伝える!」「中国茶業商学院 中国茶葉産業の健全な発展のための後押し」「欧州における 2016 年初頭の茶教育の現状分析と概要」「米国の茶教育プログラムの概要」 ○全国の茶産地から「奈良県 山添村のお茶」 ○世界お茶事情「近年における韓国茶業界の動向と日本茶輸出の可能性」 ○茶業研究最前線「京都府農林水産技術センター 農林センター茶業研究所」 ○世界緑茶協会レポート「平成 27 年度 O-CHA パイオニア賞各賞決定!」他	1,000 部

## (3) 静岡茶体験コーナーの運営

### ア しずおか O-CHA プラザの運営

茶文化の普及や茶の消費拡大を図るため、「しずおか O-CHA プラザ」の静岡茶体験コーナーを運営した。また、県内茶産地のお茶を使ったミニ講座や文化講座を開催し、4 年連続 4 回目の受講生 1,000 名以上を達成した。

<運営概要>

施設規模	65 m <sup>2</sup> 15 席
運営体制	開場時間 月曜～金曜 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分 内 容 お茶の新商品 世界緑茶コンテスト入賞茶 世界のお茶の展示、県内市町の茶展示、ミニ講座の企画・運営

<利用者数>

期 間	人数 (人)	期 間	人数 (人)
第1四半期 4～6月	845	第3四半期 10～12月	1,342
第2四半期 7～9月	1,359	第4四半期 1～3月	1,319
		計	4,865

<ミニ講座開催実績>

テーマ	時 期	回数 (回)	参加者 (人)
新茶を楽しむ	5月中旬～6月中旬	6	154
暑い季節に！冷茶の愉しみ	7月上旬～7月中旬	6	135
夏休み親子で楽しむお茶講座	8月上旬～8月中旬	6	110
お茶の多様性を知ろうⅠ (品種と白葉茶)	9月中旬～10月上旬	6	132
お茶の多様性を知ろうⅡ (新しい香りのお茶)	11月上旬～1月上旬	6	121
入賞茶を知る	1月中旬～1月下旬	6	151
お茶とお菓子のマリアージュ	2月中旬～3月上旬	6	158
茶文化講座	8月下旬～2月上旬	6	91
計		48	1,052

**イ 静岡茶おもてなしリーダーの育成**

しずおか O-CHA プラザを主たる研修場所として、日本茶に関する知識や淹れ方の技術、英語で日本茶を PR する技術を習得させ、国内外で静岡茶の PR ができる人材を育成する事業受託実施した。

**(ア) 職場内研修**

しずおか O-CHA プラザにおいて、国内外の来客者に対して県内各茶産地の説明をはじめ、おいしいお茶の淹れ方、季節に応じたお茶の楽しみ方の提案、ミニ講座の開催補助、茶文化講座の企画・開催を指導者から助言を得ながら実施した。また、米国人翻訳家から英語での呈茶を適切に説明する方法を学習し、実践した。

**(イ) 職場外研修**

雇用者は、茶業に関連する外部講座や協会が主催する世界緑茶コンテストなどの事業に参加し、茶に関わる必要な知識を習得した。

## 2 世界の茶に関する情報の集積及び発信

### (1) 日本茶の輸出促進

#### ア 国際的な見本市への参加

県や日本茶輸出促進協議会と連携して国際的な食品見本市へ参加し、日本茶の淹れ方や保管方法、安全性、緑茶の機能性を紹介するとともに、輸出に関心の高い茶業者の出展を支援した。

開催地	米国	シンガポール	国内（千葉）
開催日時	平成27年5月6～8日	27年10月27～29日	28年3月8～11日
名称・開催場所	World Tea Expo 2015 カリフォルニア	Oishii JAPAN サンテックシティー	FOODEX JAPAN 2016 (幕張メッセ)

#### イ 日本茶輸出セミナーの開催

日本茶輸出促進協議会の輸出環境対策部事業の一環として、国内の茶生産者及び茶商工業者、関係団体、各自治体の指導者等を対象に、日本茶輸出の促進を目的とした、日本茶輸出に伴う問題点や輸出のための生産等を幅広く学ぶセミナーを全国主要都市で開催した。

	テーマ	講師（敬称略）
1	海外での日本茶の現状	日本茶輸出組合 副理事長 谷本宏太郎
2	輸出の手続き	日本貿易振興機構 農林水産食品部 農林水産・食品部アドバイザー 永江宣文
3	日本茶輸出に向けた防除体系の構築	農研機構 野菜茶業研究所 上席研究員 佐藤安志
4	日本茶のマーケティング戦略	株式会社 TM's コンサルティング 代表取締役 田川由美子
5	総合討論 「日本茶輸出の今後」	司会進行：静岡県立大学 茶学総合研究センター 特任教授 中村順行

場所	開催日	場 所	受講者 (人)
東 京	平成27年7月28日（火）	ベルサール芝公園	73
京 都	平成27年9月3日（木）	宇治茶会館	106
鹿児島	平成27年12月1日（火）	鹿児島サンロイヤルホテル	168
静 岡	平成28年1月26日（火）	(株) 静岡茶市場	146
合 計			493

ウ 日本茶を海外に紹介するためのコミュニケーション能力養成講座の開催

(ア) 英語の通訳案内士、地域限定通訳案内士対象のお茶研修会

静岡県文化・観光部観光交流局観光政策課と共同で開催し、20名に3つのテーマで開催した。

	テーマ	場所	日程	内容
1	美味しい茶の淹れ方 抹茶/茶道の基本	O-CHAプラザ 茶道家 吉野亜湖	8月30日(日) 13:00-17:00	実演を交え、美味しい茶の淹れ方と茶道の基本を説明
2	茶の栽培・製造方法と工程、品種	森内茶農園	9月13日(日) 9:30-11:30	茶園及び荒茶加工施設の見学、園主の概要説明
3	茶の種類と仕上げ・ブレンド	前田金三郎 商店	10月31日(土) 9:00-11:00	店舗及び仕上茶加工施設の見学、店主の概要説明

(イ) 静岡県内大学留学生等対象のお茶研修会

静岡県立大学茶学総合研究センターと共同で開催し、7名が受講した。

	テーマ	場所(対応者)	時期	内容
1	世界と日本のお茶	O-CHAプラザ (県大 中村特任教授)	平成	世界と日本のお茶の生産の講義
2	美味しい茶の淹れ方	O-CHAプラザ (日本茶インストラクター)	28年 3月4日 10:00	美味しい茶の淹れ方を学びながら普通煎茶と深蒸し煎茶の比較試飲
3	森内茶農園の取組と茶園の見学	森内茶農園 (園主:森内吉男氏)	～ 16:00	茶園の見学、土間カフェにて園主の概要説明と闘茶体験

(2) 輸出促進のための情報集積・発信

ア 世界とのネットワーク形成

茶の輸出入については、国際的な規格や基準の制定が進められており、我が国としてもこれらの協議に積極的に参画していく必要がある。

このため、農林水産省が設置した国際規格への国内審議委員会に構成員として参画し、国内関係団体の意見調整や対国際団体の窓口役を担うとともに、国内外の情報集積を行った。

区 分	内 容
茶に関する国際会議への参加・誘致・調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月7日に英国ロンドンで開催された ITC（国際茶委員会）の総会に出席し、世界お茶まつり 2016 の開催について周知した。</li> <li>・ISO（国際標準化機構）TC34/SC8（食品部会/茶分科会）を静岡県へ誘致し、日本茶輸出促進協議会の事業として6月2～4日かけて静岡市で実施し、開催事務局を務めた。</li> <li>・9月21～22日に米国テキサスで開催された北米茶会議と同時開催された STI（スペシャルティ茶講座）に日本茶輸出促進協議会事業の一環として参加し、講座の内容について詳細に情報収集するとともに、生産国と輸出国の連携強化について確認した。</li> <li>・10月15～16日にイタリアミラノで開催された FAO-IGG（国連世界食糧農業機構「茶に関する政府間グループ」）の中間会議に日本代表団の一員として参加した。輸出入の規制や品質と流通に関する議題について日本の意見を調整して各国の関係者とともに議論し、決議文に反映させた。</li> </ul>
各国の茶関連団体との交流、情報交換	全米茶業協会、世界茶連合会、中国茶葉流通協会、中国国際茶文化研究会、韓国国際茶文化交流協会、台湾茶協会などとの交流により、情報収集と発信を行った。

#### イ 0-CHA ネット、会員制情報共有サイトを活用した情報集積と発信

平成18年3月の設立時から開設しているホームページやSNSを活用し、国内外へ幅広くお茶に関する多様な情報発信を積極的に行った。

内 容	発信手段
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界的なお茶に関するニュースや生産・消費などの状況</li> <li>・国際的な見本市や旬のイベントに関する情報</li> <li>・お茶の機能・効能に関する研究成果情報</li> <li>・協会や各団体が開催する講座の開催に関する情報</li> </ul>	世界緑茶協会ホームページ「0-CHA ネット」 賛助会員向けメールマガジン（1回/月程度） Facebook による多言語の情報発信（2回/週程度）

#### ウ 日本茶の輸出戦略

日本茶の輸出を促進するため、国の輸出戦略実行委員会茶部会に参画して、ジャパンプランドの確立やマーケティング体制の構築、輸出環境整備などの方策策定に協力するとともに、目標達成に向け施策展開を分担した。

#### エ 世界緑茶会議の開催準備

第6回世界お茶まつり開催承認や「世界緑茶会議 2016（仮称）」の開催に

向けた企画、準備を行った。

### (3) 世界緑茶コンテストの開催

#### ア 世界緑茶コンテスト 2015 の開催

新しいコンセプトを持ち、創造性に満ちた魅力あるお茶の商品を提案するコンテストを開催した。

募集期間	平成 27 年 4 月～7 月
審査会	平成 27 年 8 月 19～20 日 島田市お茶の郷博物館
出品点数	日本 41 点、海外 17 点 計 58 点
審査結果	最高金賞 7 点、金賞 11 点、パッケージ大賞 1 点、フロンティア賞 1 点
表彰式	・平成 27 年 11 月 14 日 第 69 回全国お茶まつり静岡大会式典会場
展示等	・FOODEXJAPAN2016 会場、O-CHA プラザにて展示、PR を実施 ・ホームページ「O-CHA ネット」に掲載

### (4) O-CHAパイオニア顕彰

茶にかかわる優れた学術研究や緑茶の振興及び発展に寄与した産業技術、緑茶生活文化の提案や消費拡大等の優れた成果について、5 件の取組を顕彰した。

部門	成果の名称	受賞者
新技術・新商品 開発大賞	水出し茶用フィルター インボトルの開発による 緑茶ファンの拡大	HARIO(株) (マーケティング本部 商品開発部 部長 坂本敦子)
学術研究大賞	茶の品種育成と研究成 果の波及および茶業振 興への貢献	中村 順行 (静岡県立大学 茶学総合研究セン ター特任教授・センター長)
O-CHA 特別賞	茶業の変革と今後の指 針を見出す多数の著書	時田 鉦平 (藤栄製茶株式会社 前代表取締役会長)
CHALLENGE 賞	新しい喫茶文化の提案	和多田 喜 (「表参道 茶茶の間」店主)
文化・芸術大賞	抹茶の研究及び普及啓 発活動	桑原 秀樹 (株式会社桑原善助商店 代表取締役社長)

### 3 ホームページバナー広告

O-CHANET は、1 か月平均 33 万件のアクセスがあるお茶の総合情報サイトであり、お茶関連業者（当協会会員）へのバナー広告掲載を勧めることにより、当協会HPを中心にしたネットワークの構築をすすめた。

# 貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	4,081,042	4,605,166	-524,124
普通預金	4,081,042	4,605,166	-524,124
スルガ銀行 静岡南支店 普通2173142	3,096,508	3,636,968	-540,460
静岡銀行 駅南支店 普通763138	894,937	947,222	-52,285
ゆうちょ銀行 00860-3-166641	89,597	20,976	68,621
未収金	1,713,170	1,820,304	-107,134
前払金	1,886,631	1,461,012	425,619
立替金	400,000	0	400,000
<b>流動資産合計</b>	<b>8,080,843</b>	<b>7,886,482</b>	<b>194,361</b>
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	389,520,170	390,025,176	-505,006
投資有価証券(指定)	389,520,170	390,025,176	-505,006
定期預金(基)	3,479,830	2,974,824	505,006
<b>基本財産合計</b>	<b>393,000,000</b>	<b>393,000,000</b>	<b>0</b>
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,200,000	1,000,000	200,000
退職給付引当資産(一般)	1,200,000	1,000,000	200,000
<b>特定資産合計</b>	<b>1,200,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>200,000</b>
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	121,500	153,900	-32,400
<b>その他固定資産合計</b>	<b>121,500</b>	<b>153,900</b>	<b>-32,400</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>394,321,500</b>	<b>394,153,900</b>	<b>167,600</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>402,402,343</b>	<b>402,040,382</b>	<b>361,961</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	4,035,397	2,904,718	1,130,679
前受金	100,000	5,000	95,000
預り金	187,387	206,321	-18,934
送料	376	328	48
厚生年金預り	114,635	125,463	-10,828
健康保険料預り	72,376	80,530	-8,154
賞与引当金	840,000	810,000	30,000
<b>流動負債合計</b>	<b>5,162,784</b>	<b>3,926,039</b>	<b>1,236,745</b>
2 固定負債			
退職給付引当金	1,200,000	1,000,000	200,000
<b>固定負債合計</b>	<b>1,200,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>200,000</b>
<b>負債の部合計</b>	<b>6,362,784</b>	<b>4,926,039</b>	<b>1,436,745</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	200,000,000	200,000,000	0
有価証券(財)	193,000,000	193,000,000	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>393,000,000</b>	<b>393,000,000</b>	<b>0</b>
(うち基本財産への充当額)	( 393,000,000)	( 393,000,000)	( 0)
2 一般正味財産	3,039,559	4,114,343	-1,074,784
(うち特定資産への充当額)	( 1,200,000)	( 1,000,000)	( 200,000)
<b>正味財産の部合計</b>	<b>396,039,559</b>	<b>397,114,343</b>	<b>-1,074,784</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>402,402,343</b>	<b>402,040,382</b>	<b>361,961</b>

# 正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産の運用収入	6,840,826	6,841,127	-301
特定資産受取利息	198	183	15
受取会費			
会費収益	10,530,000	10,640,000	-110,000
事業収益			
受講料等収益	448,903	911,322	-462,419
情報誌発行収益	256,620	225,400	31,220
出展負担金等収益	448,864	1,065,822	-616,958
世界緑茶コンテスト出品料	688,043	1,454,330	-766,287
世界緑茶コンテスト出品料	665,043	739,130	-74,087
国際名茶品評会出品料		675,000	-675,000
入賞茶シール	23,000	40,200	-17,200
パナー広告収益	700,000	700,000	
受取補助金等			
補助金収益	5,429,000	5,429,000	
委託費収益	10,321,953	10,386,351	-64,398
農業振興基金協会助成金収益		600,000	-600,000
受取負担金		9,600	-9,600
受取寄付金			
受取寄付金	2,000,000	2,000,000	
雑収益			
受取利息	1,537	1,733	-196
雑収益	904		904
経常収益合計	37,666,848	40,264,868	-2,598,020
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	4,092,000	4,092,000	
給料手当	8,655,264	9,392,922	-737,658
臨時雇賃金	4,781,950	4,532,682	249,268
福利厚生費	3,668,308	3,577,369	90,939
会議費	23,330	52,960	-29,630
旅費交通費	1,779,931	2,120,128	-340,197
通信運搬費	908,795	729,426	179,369
減価償却費	32,400	8,100	24,300
消耗什器備品費		202,716	-202,716
消耗品費	1,083,825	1,295,131	-211,306
印刷製本費	685,416	410,392	275,024
賃借料	113,668	143,938	-30,270
保険料	61,846	34,820	27,026
諸謝金	1,566,657	1,235,077	331,580
租税公課	470,850	542,400	-71,550
支払負担金	2,617,386	2,889,096	-271,710
委託費	3,245,400	1,749,600	1,495,800
広告宣伝費	246,240	123,120	123,120
手数料	197,888	1,033,659	-835,771
管理費			
役員報酬	900,000	900,000	
給料手当	1,033,000	1,094,000	-61,000
退職給付費用	200,000	200,000	
福利厚生費	953,766	854,419	99,347

# 正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
会議費	6,400	15,100	-8,700
旅費交通費	95,540	124,760	-29,220
通信運搬費	23,701	19,204	4,497
消耗品費	17,972	104,265	-86,293
印刷製本費	23,338	43,200	-19,862
光熱水料費	138,216	172,393	-34,177
賃借料	35,121	35,121	
諸謝金		294,840	-294,840
租税公課	1,650	3,650	-2,000
支払負担金	150,000	150,000	
委託費	818,208	583,200	235,008
手数料	42,566	99,392	-56,826
経常費用合計	38,670,632	38,859,080	-188,448
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,003,784	1,405,788	-2,409,572
評価損益等計			
当期経常増減額	-1,003,784	1,405,788	-2,409,572
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計			
(2) 経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	-1,003,784	1,405,788	-2,409,572
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	-1,074,784	1,334,788	-2,409,572
一般正味財産期首残高	4,114,343	2,779,555	1,334,788
一般正味財産期末残高	3,039,559	4,114,343	-1,074,784
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高	393,000,000	393,000,000	
指定正味財産期末残高	393,000,000	393,000,000	
III 正味財産期末残高	396,039,559	397,114,343	-1,074,784

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	3,420,512	3,420,512	0	0	3,420,512	0	6,841,024
基本財産の運用収入			3,420,413	3,420,413			3,420,413		6,840,826
特定資産受取利息			99	99			99		198
受取会費	0	0	10,530,000	10,530,000	0	0	0	0	10,530,000
会費収入			10,530,000	10,530,000					10,530,000
事業収益	578,883	1,263,547		1,842,430	700,000	700,000	0	0	2,542,430
受講料収入	322,263	126,640		448,903		0			448,903
情報誌発行収入	256,620			256,620		0			256,620
出展負担金等収入		448,864		448,864		0			448,864
世界緑茶コンテスト出品料		688,043		688,043		0			688,043
バナー広告収入				0	700,000	700,000			700,000
受取補助金等	10,321,953	5,429,000	0	15,750,953	0	0	0	0	15,750,953
委託費収入	10,321,953			10,321,953		0			10,321,953
補助金収入		5,429,000		5,429,000		0			5,429,000
受取負担金									0
受取寄付金	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0	2,000,000
茶取引安定協会特定寄附			2,000,000	2,000,000		0			2,000,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	2,441	0	2,441
受取利息				0		0	1,537		1,537
雑収益	0			0		0	904		904
<b>経常収益計</b>	<b>10,900,836</b>	<b>6,692,547</b>	<b>15,950,512</b>	<b>33,543,895</b>	<b>700,000</b>	<b>700,000</b>	<b>3,422,953</b>	<b>0</b>	<b>37,666,848</b>

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
(2)経常費用									
事業費	16,650,025	17,568,129	0	34,218,154	13,000	13,000		0	34,231,154
役員報酬	1,285,360	2,803,640		4,089,000	3,000	3,000			4,092,000
給料手当	4,161,092	4,490,172		8,651,264	4,000	4,000			8,655,264
福利厚生費	1,524,969	2,141,339		3,666,308	2,000	2,000			3,668,308
臨時雇賃金	4,781,950			4,781,950		0			4,781,950
会議費		23,330		23,330		0			23,330
旅費交通費	678,803	1,101,128		1,779,931		0			1,779,931
通信運搬費	301,317	607,478		908,795		0			908,795
減価償却費		32,400		32,400		0			32,400
消耗什器備品費				0		0			0
消耗品費	628,649	455,176		1,083,825		0			1,083,825
修繕費				0		0			0
印刷製本費	203,253	482,163		685,416		0			685,416
光熱水料費				0		0			0
賃借料	40,835	72,833		113,668		0			113,668
保険料	33,140	28,706		61,846		0			61,846
諸謝金	823,709	742,948		1,566,657		0			1,566,657
支払負担金		2,617,386		2,617,386		0			2,617,386
租税公課	470,000	850		470,850		0			470,850
委託費	1,425,600	1,815,800		3,241,400	4,000	4,000			3,245,400
広告宣伝費	246,240			246,240		0			246,240
手数料	45,108	152,780		197,888		0			197,888
雑費				0		0			0
管理費							4,439,478	0	4,439,478
役員報酬							900,000		900,000
給料手当							1,033,000		1,033,000
退職給付金支出							200,000		200,000
福利厚生費							953,766		953,766
会議費							6,400		6,400
旅費交通費							95,540		95,540
通信運搬費							23,701		23,701
消耗什器備品費							0		0
消耗品費							17,972		17,972
減価償却費							0		0
印刷製本費							23,338		23,338
光熱水料費							138,216		138,216
賃借料							35,121		35,121
諸謝金							0		0
租税公課							1,650		1,650
支払負担金							150,000		150,000
委託費							818,208		818,208
手数料							42,566		42,566
雑費							0		0
<b>経常費用計</b>	<b>16,650,025</b>	<b>17,568,129</b>	<b>0</b>	<b>34,218,154</b>	<b>13,000</b>	<b>13,000</b>	<b>4,439,478</b>	<b>0</b>	<b>38,670,632</b>

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,749,189	△ 10,875,582	15,950,512	△ 674,259	687,000	687,000	△ 1,016,525	0	△ 1,003,784
基本財産評価損益等				0		0			0
特定資産評価損益等				0		0			0
投資有価証券評価損益等				0		0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,749,189	△ 10,875,582	15,950,512	△ 674,259	687,000	687,000	△ 1,016,525	0	△ 1,003,784
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
中科目別記載				0		0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
中科目別記載				0			0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、市民税及び事業税							71,000		71,000
他会計振替額			342,657	342,657	△ 342,657	△ 342,657			0
当期一般正味財産増減額	△ 5,749,189	△ 10,875,582	16,293,169	△ 331,602	344,343	344,343	△ 1,087,525	0	△ 1,074,784
一般正味財産期首残高	△ 11,146,781	△ 16,954,763	33,629,487	5,527,943	688,522	688,522	△ 2,102,122	0	4,114,343
一般正味財産期末残高	△ 16,895,970	△ 27,830,345	49,922,656	5,196,341	1,032,865	1,032,865	△ 3,189,647	0	3,039,559
II 指定正味財産増減の部									
受取補助金等				0		0			0
一般正味財産への振替額				0		0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			196,500,000	196,500,000		0	196,500,000		393,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	196,500,000	196,500,000	0	0	196,500,000	0	393,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 16,895,970</b>	<b>△ 27,830,345</b>	<b>246,422,656</b>	<b>201,696,341</b>	<b>1,032,865</b>	<b>1,032,865</b>	<b>193,310,353</b>	<b>0</b>	<b>396,039,559</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産(ソフトウェア)……定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 賞与引当金

職員の賞与金の支払いに備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。

##### ② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金				
定期預金	2,974,824	505,006		3,479,830
有価証券	390,025,176		505,006	389,520,170
小計	393,000,000	505,006	505,006	393,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,000,000	200,000		1,200,000
小計	1,000,000	200,000		1,200,000
合計	394,000,000	705,006	505,006	394,200,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	3,479,830			
有価証券	389,520,170			
小計	393,000,000	(393,000,000)		
特定資産				
退職給付引当資産	1,200,000			
小計	1,200,000			(1,200,000)
合計	394,200,000	(393,000,000)		(1,200,000)

特定資産の利息については一般収入に繰り入れるものとする。

4. 担保に供している資産

なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	162,000	40,500	121,500
合計	162,000	40,500	121,500

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
11 30年国債	215,636,880	277,717,500	62,080,620
111 20年国債	173,883,290	204,368,000	30,484,710
合 計	389,520,170	482,085,500	92,565,330

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 新・静岡茶グローバル戦略推進 事業費補助金	静岡県	0	5,429,000	5,429,000	0	一般正味財産
受託金 しずおかO-CHAプラザ静岡 茶体験コーナー企画運営業 務委託	静岡県	0	2,328,480	2,328,480	0	一般正味財産
静岡茶おもてなしリーダー育 成業務委託	静岡県	0	7,993,473	7,993,473	0	一般正味財産
助成金 寄付金 特定寄付	一般社団法人 茶取引安定協 会	4,000,000	2,000,000	3,000,000	3,000,000	一般正味財産
合 計		4,000,000	17,750,953	18,750,953	3,000,000	

8. 指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

当該事業年度末までに目的たる支出を行うことが予定されている補助金等を受け入れた場合には、その受入額を受取補助金等として一般正味財産増減の部に記載できることから、当公益法人は一般正味財産へ記載をしている。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定財産の明細

財務諸表に対する注記の2に記載している。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	810,000	840,000	810,000		840,000
退職引当金	1,000,000	200,000			1,200,000

## 財 産 目 録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>					
	現金・預金	普通預金			
		スルガ銀行静岡南支店	運転資金として	3,096,508	
		静岡銀行駅南支店	運転資金として	894,937	
	未収金	ゆうちょ銀行〇八九店当座	運転資金として	89,597	
			補助金収入等	1,713,170	
前払金		次年度分の海外見本市出展料、航空券代等	1,886,631		
立替金		日本茶輸出促進協議会資金立替分	400,000		
<b>流動資産合計</b>				<b>8,080,843</b>	
<b>(固定資産)</b>					
基本財産	定期預金	スルガ銀行静岡南支店	公益目的保有財産、管理活動財産として運用益を公益目的事業、管理費の財源に使用	3,479,830	
	有価証券	大和証券静岡支店	公益目的保有財産、管理活動財産として運用益を公益目的事業、管理費の財源に使用	215,636,880	
		第11回30年国債	公益目的保有財産、管理活動財産として運用益を公益目的事業、管理費の財源に使用	173,883,290	
特定資産	退職給付引当資産	スルガ銀行静岡南支店	従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,200,000	
その他固定資産	ソフトウェア			121,500	
<b>固定資産合計</b>				<b>394,321,500</b>	
<b>資産合計</b>				<b>402,402,343</b>	
<b>(流動負債)</b>					
	未払金	機関誌送料	引落し時期が年度をまたぐ委託費等	4,035,397	
			次年度賛助会費預り分	100,000	
	預り金		機関誌送料の預り分	376	
	賞与引当金		厚生年金	従業員4名の厚生年金預り分	114,635
			健康保険料	従業員4名の健康保険料預り分	72,376
			従業員に対するもの	従業員3名に対する賞与の支払いに備えたもの	840,000
<b>流動負債合計</b>				<b>5,162,784</b>	
<b>(固定負債)</b>					
	退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,200,000	
<b>固定負債合計</b>				<b>1,200,000</b>	
<b>負債合計</b>				<b>6,362,784</b>	
<b>正味財産</b>				<b>396,039,559</b>	

# 公益財団法人世界緑茶協会 平成27年度収支決算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで (単位:円)

## I 収入の部

科 目	予算額	決算額	増減	備 考
<b>1 基本財産の運用収入</b>	7,345,000	7,345,832	832	
<b>2 特定資産運用収入</b>	0	198	198	
<b>3 会費収入</b>	11,250,000	10,530,000	△ 720,000	
<b>4 事業収入</b>	5,094,000	2,542,430	△ 2,551,570	
受講料収入	500,000	448,903	△ 51,097	
情報誌発行収入	400,000	256,620	△ 143,380	
出展負担金等収入	1,000,000	448,864	△ 551,136	
コンテスト出品料収入	1,000,000	688,043	△ 311,957	
輸出促進関連事業収入	1,494,000	0	△ 1,494,000	協議会会計で処理
パナー広告収入	700,000	700,000	0	
<b>5 県補助金等収入</b>	15,750,000	15,750,953	953	
補助金収入	5,429,000	5,429,000	0	
静岡茶体験コーナー企画運營業務委託費	2,328,000	2,328,480	480	
静岡茶おもてなしリーダー育成業務委託費	7,993,000	7,993,473	473	
<b>6 寄付金等収入</b>	2,000,000	2,000,000	0	
<b>7 雑収入</b>	0	2,441	2,441	
<b>8 前年度繰越</b>	4,000,000	4,114,343	114,343	
収入合計	45,439,000	42,286,197	△ 3,152,803	

## Ⅱ 支出の部

科 目	予算額	決算額	増減	備 考
<b>1 事業費</b>	39,344,000	34,231,154	△ 5,112,846	
(1)静岡の茶文化の提案及び普及(公益1)	19,209,000	16,650,025	△ 2,558,975	
茶文化セミナー	4,418,000	2,665,184	△ 1,752,816	他団体との共催による 経費削減
緑茶通信等の発行	4,470,000	3,662,888	△ 807,112	協会執筆の拡大
静岡茶体験コーナーの運営	2,328,000	2,328,480	480	
静岡茶おもてなしリーダーの育成	7,993,000	7,993,473	473	
(2)世界の茶に関する情報の集積及び発信(公益2)	20,122,000	17,568,129	△ 2,553,871	
日本茶の輸出促進	9,888,000	7,356,959	△ 2,531,041	協議会会計で処理
世界への情報集積・発信	2,762,000	3,931,992	1,169,992	
世界緑茶会議開催	1,846,000	1,517,071	△ 328,929	
世界緑茶コンテスト開催	3,628,000	3,123,721	△ 504,279	
O-CHA/パイオニア顕彰	1,998,000	1,638,386	△ 359,614	
(3)ホームページバナー広告(収益1)	13,000	13,000	0	
<b>2 管理費等</b>	4,890,000	4,510,478	△ 379,522	
<b>3 予備費</b>	700,000	0	△ 700,000	
<b>4 基本財産償却費</b>	505,000	505,006	6	
<b>支出合計</b>	45,439,000	39,246,638	△ 6,192,362	
<b>次期繰越収支差額</b>	0	3,039,559	3,039,559	

人件費については各事業の活動内容(量)に応じて適正に配分





# 振替口座残高証明書

口座番号	00860-3-166641
------	----------------

加入者名	公益財団法人 世界緑茶協会
------	---------------

平成28年 3月31日現在の口座残高

*****89,597円
--------------

上記のとおり証明します。

平成28年 4月 1日  
ゆうちょ銀行

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、  
お手数ですが、貯金事務センター（電話番号は表面に記載）まで  
お問い合わせください。

# 残高証明書

(残高証明日)

28年03月31日現在

お取扱店	お客様の口座番号	担当者
210	890427	00479

No.

毎度格別のお引立てを賜わり、誠にありがとうございます。貴名義口座におけるお預り残高は、下記の通りであることを証明致します。

大和証券株式会社



422-8067

お取扱店 静岡支店

静岡県静岡市駿河区  
南町14-1

(電話番号 (054)254-3151)

水の森ビル3階  
財)世界緑茶協会  
会長 川勝 平太

様

6401B53D-LK13-000993#A720278C

証券・金銭残高

種類	銘柄	数量	摘要
債 券	111 30年国債	225,000 千円	(振込) 利払日06月20日 12月20日
	111 20年国債	160,000 千円	(振込) 利払日06月20日 12月20日

以下余白

◎数量欄及び金額欄にマイナス(-)印のあるものは、当社でお立替しているものを表わしております。

◎外貨建外国債券は、発行通貨単位で表示しております。

◎当残高証明書は、残高証明日現在で受領しの到来している残高について記載してあります。

## 監 査 報 告 書

公益財団法人世界緑茶協会  
会長 川勝 平太 殿

平成 28 年 5 月 26 日

公益財団法人世界緑茶協会

監 事

篠原清志 

公益財団法人世界緑茶協会

監 事

筆地伸幸 

私たち監事は、当協会の平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。